

2026年4月15日

各位

八十二 Link Nagano 株式会社

株式会社 MT 産業へのオンサイト PPA による再生可能エネルギー電力の供給開始について

- ・ 八十二 Link Nagano 株式会社（以下、八十二 Link Nagano）は、株式会社 MT 産業（以下、MT 産業）の第二工場に、オンサイト PPA による太陽光発電システムでの再生可能エネルギー（以下、再エネ）電力の供給を開始しました。
- ・ 本取組みによる年間発電量は約 20 万 kWh、本施設全体の約 28%の電力を賄うことができ、CO2 排出量の削減効果は、年間約 84.2t（20 年間で約 1,600t）を予定しています。
- ・ 引き続き、弊社は再エネ電力の発電と供給を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

八十二 Link Nagano（代表取締役社長：下澤 敦司、長野市）は、MT 産業（代表取締役：長島 雄一、中野市）とオンサイト PPA 導入に関する契約を締結し、同社第二工場の屋根に太陽光発電設備の設置を進めてきました。

この度設置が完了し、再エネ電力の発電および供給を開始しましたので、以下概要をお知らせいたします。

1.取組概要

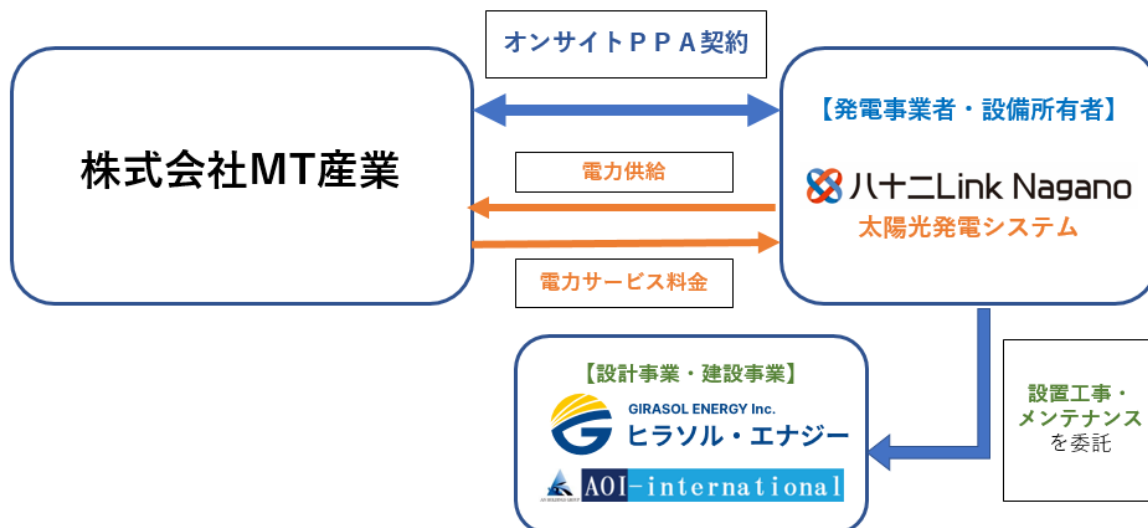


【全体写真】

供給先	株式会社 MT 産業 第二工場
発電出力	225.78 kW
年間発電量	約 20 万 kWh/年（一般家庭約 52 世帯分の年間電力消費量）
年間 CO2 排出削減量	約 84.2 t -CO2/年
供給開始	2026 年 4 月 1 日

※ 年間発電量、年間 CO2 排出削減量は想定値

2.スキーム図



【オンサイト PPA とは】

発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みです。PPA は Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略です。

3.会社概要

【MT 産業について】

MT 産業は、昼夜の気温差が大きく降水量が比較的少ない果樹やきのこ栽培が盛んな中野市で、えのき茸や花きの栽培を行っています。えのき茸は低温に保たれた室内で年間を通して栽培されるため、空調による温度管理が欠かせません。今回の取り組みを通じて、空調に使用する一部の電力を太陽光発電由来に置き換えることで環境に配慮するとともに、太陽光パネルの遮熱効果によって夏場に工場内が高温になることを防ぐことを目的としています。えのき茸の需要は秋口から増え始め冬にピークを迎えますが、近年の気候変動によってえのき茸の生産が本格化し始める 10、11 月に気温が下がらない日が珍しくなってきました。オンサイト PPA の導入により、遮熱効果による省エネと太陽光由来のグリーン電力を使用した低炭素な方法で栽培されたえのき茸を安定供給し続けることを目指しています。

社 名	株式会社 MT 産業
代 表 者	代表取締役 長島 雄一
所 在 地	長野県中野市吉田 323-2
事 業 概 要	えのき茸、花きの栽培及び農産物の生産、加工・販売

【本件に関するお問い合わせ先】 [八十二 Link Nagano 株式会社 電力事業部](http://www.yasuda-link.co.jp) 0 2 6 - 2 2 5 - 6 4 8 2

以 上